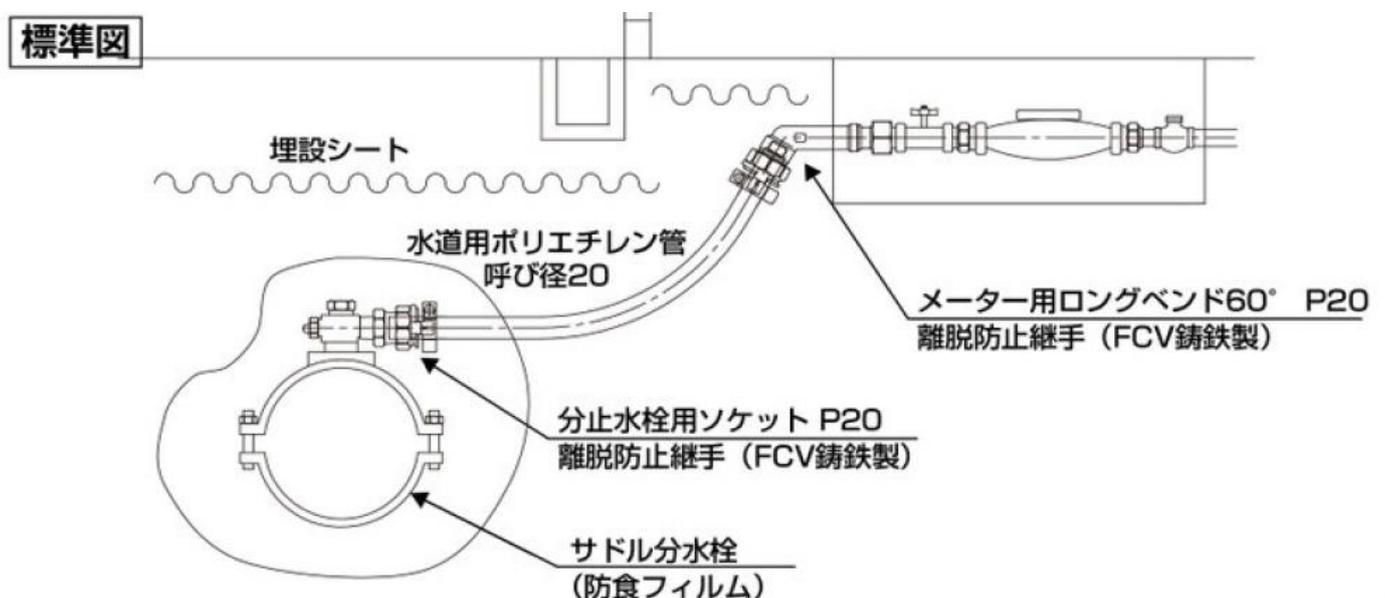
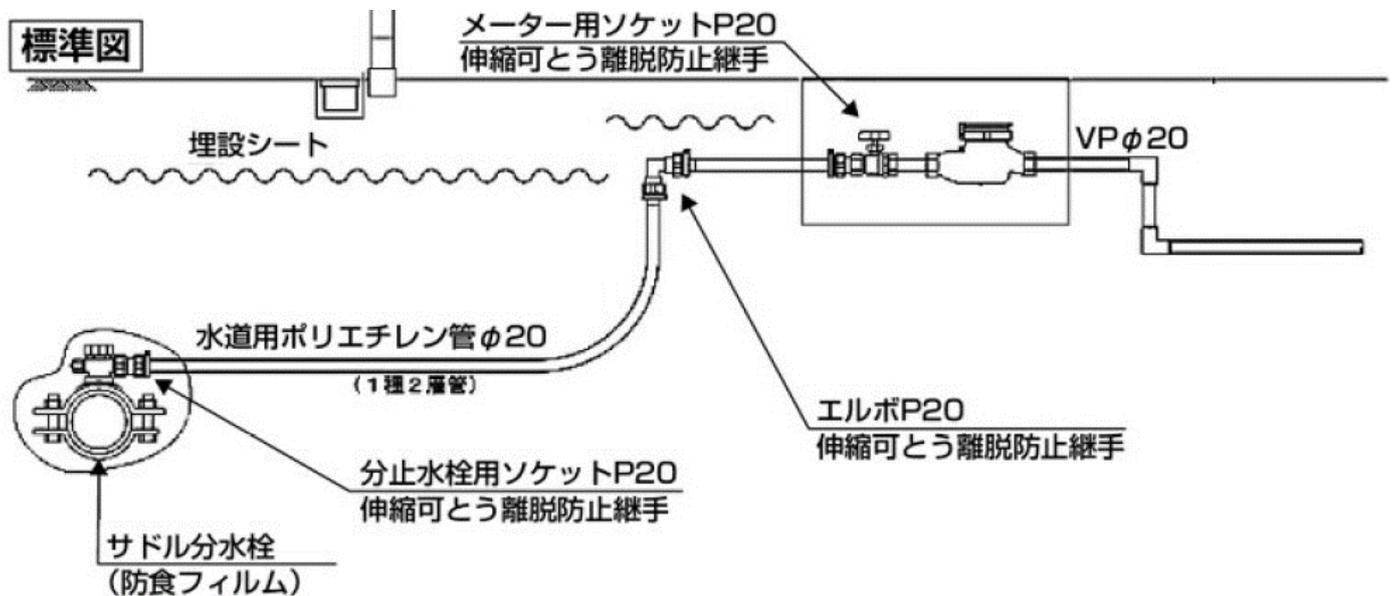


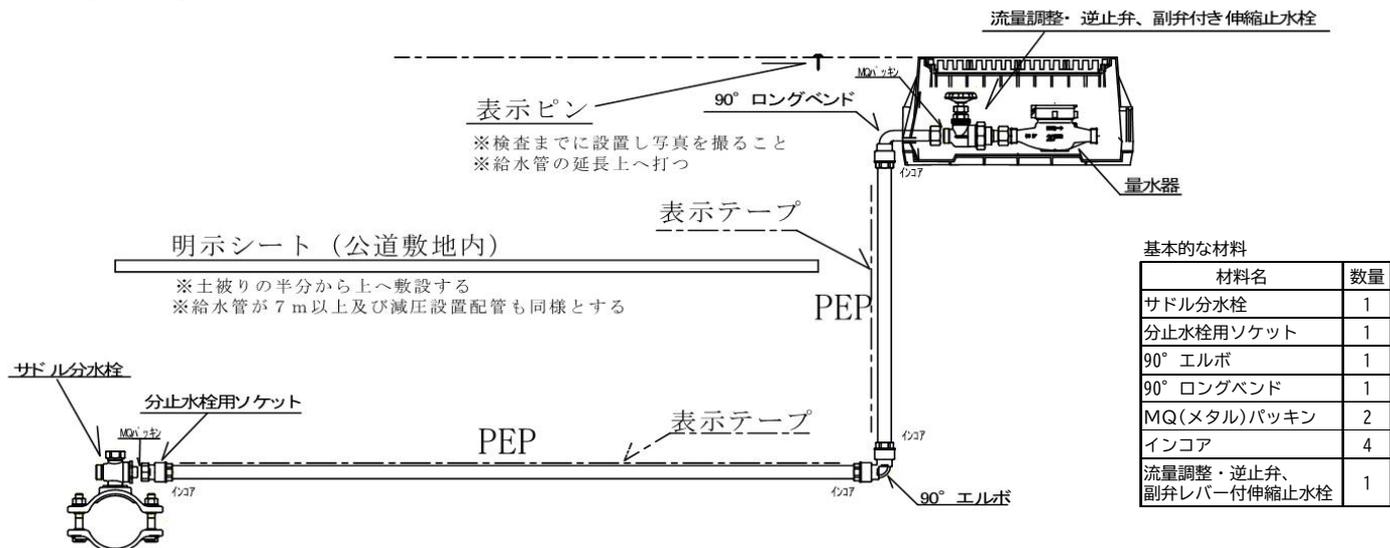
## 四万十町における外線工事の配管について

- ・配水管からの取出し配管は水道用ポリエチレン二層管（以下PEP）での施工をしてください
- ・分岐部分から止水栓または、ソフトシール仕切弁まで継手を使用せず、ゆるやかなS字での配管等、余裕長を持たせて配管とすること
- ・継手はワンタッチ継手で施工してください
- ・継手には必ずPEP用のインコアを使用すること
- ・甲形止水栓等のユニオン継手部にはメタルパッキンを使用すること
- ・ワンタッチ継手の施工については必ず挿入する前に印をしてから施工すること
- ・配水管からメーターまでは接着配管をしないこと
- ・メーター撤去はサドルキャップ止めとすること
- ・給水管の途中で切断しキャップ止めは絶対にしないこと
- ・量水器ボックスは町指定のものを使用すること
- ・車が往来する場所では鋳鉄製のボックスを使用すること

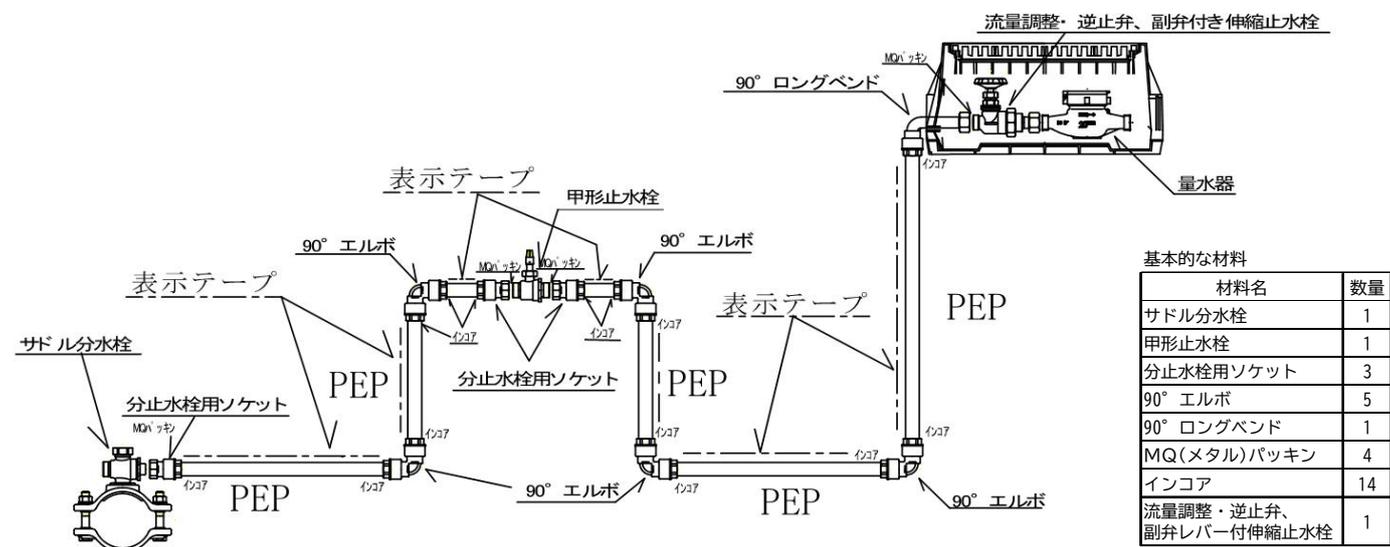
### ◆通常配管



## ◆継手使用の場合

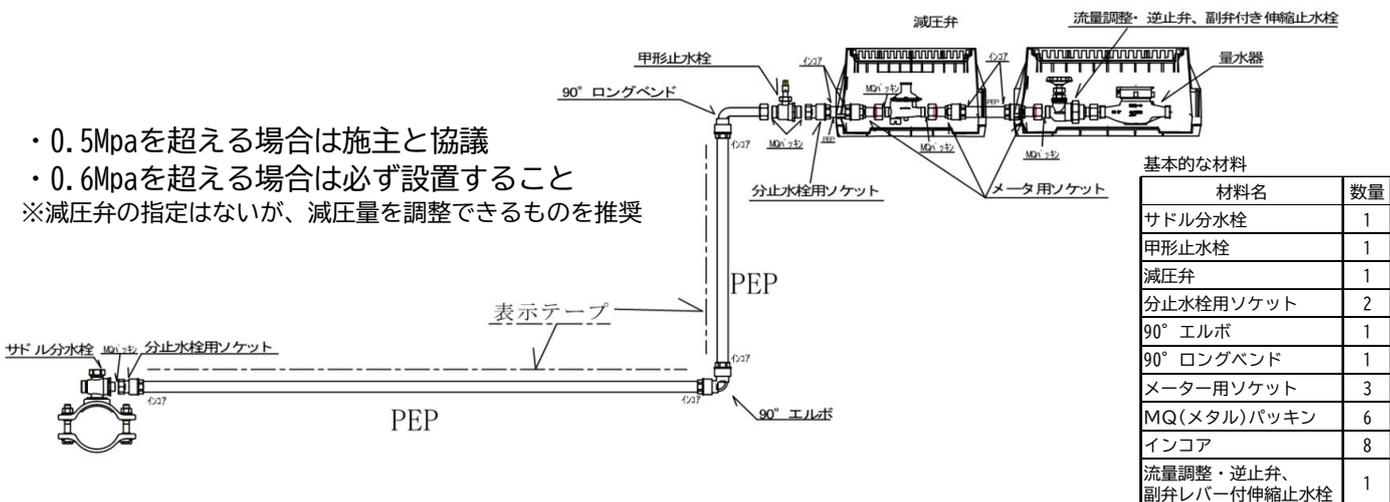


## ◆本管分岐からの給水管延長が長い場合



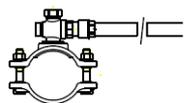
## ◆常圧が高い場合の配管 (継手使用・減圧弁設置)

0.5Mpa以上の場合は、給水装置が壊れやすいことを必ず施主に通知し、できる限り減圧弁を設置するよう検討してください



- ・ 0.5Mpaを超える場合は施主と協議
- ・ 0.6Mpaを超える場合は必ず設置すること
- ※減圧弁の指定はないが、減圧量を調整できるものを推奨

## ◆既設管撤去



1. 切り離れた写真を撮る



2. 閉栓キャップをした写真を撮る

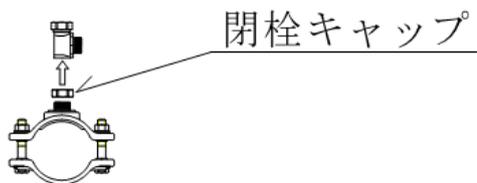


3. フィルムをサドル全体へ巻いて写真を撮る

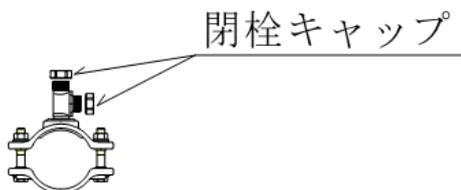
### 基本的な材料

材料名	数量
閉栓キャップ	1
防食フィルム	1

## ◆既設サドルが甲形分水栓の場合



シールプラグを閉め、上部給水部分を取り外し、取り付け部に閉栓キャップをする



上部が取り外せないときは、上部を閉栓キャップに交換し、サイドの給水口にも閉栓キャップをすること

### 基本的な材料

材料名	数量
閉栓キャップ	2
防食フィルム	1